

2024年度 自主事業 個別報告書 04

開催日時	2025年3月2日(日) 開始時間 13:00 終了時間 15:00								
開催場所	けやき体育館2階教室								
実施内容	ペットボトルで発電								
人数	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	計
									4
スタッフ	3名	実施機関スタッフ			1名				

- 1 概要 障害者への余暇支援活動を行う「NPO法人いごちよか」の科学教室として実施した。
ペットボトルを利用して風車を作り、団扇で羽根を回転させてモーターを回しLEDライトを点灯させる実験を行った。

- 2 実施内容 昨年8月31日に実施予定だったが、悪天候のため中止した。スタッフも半年余り経過しているために、実施前に打ち合わせを行いパワーポイント通して使いリハーサルを行った。
参加者は、知的障害者成人3名、姉1名と通常理科で遊ぼう会で出会う児童ではないが進行役の丁寧な説明と支援担当のスタッフの的確な補助内容で集中して作業を行っていた。

- 3 良かった点、課題点など
 - ・ 工作を進めるのに、目的に沿った形状になるよう、線を引くための台紙や円形を8等分にするための補助用紙の準備などスタッフが工夫したので、参加者が混乱なく適切な作業をすすめることができた。
 - ・ 最初の風車は、団扇で回るものの、LEDが点灯しなかった。接続に問題がない点を確認後、羽根の長さを切り詰め、再度実験した。いごちよかのワークショップに何度も参加している成人であり、様々な場面での経験もあるので、待つことも、修正することもスムーズにできていた。
 - ・ 点灯すると、黙々と団扇を動かし笑顔を見られた。
 - ・ 大型扇風機のカバーを外し、羽根の傾きを実際に目にすることができより分かりやすく説明できた。
 - ・ 風車に着色し、回転の様子を観察することもできた。
 - ・ ワニクリップの扱いに慣れていないため、また、接続するモーターの突起が小さい、LEDライトの線が細い等の理由でクリップを止めることが難しそうであった。

